



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



ダンスインストラクター

Tシャツにゆったりしたズボンの動きやすい服装でやって来ました。

6月中旬、宮城県登米市であった入門・初級レベルの教室です。生徒は小中学生27人。この日は9月の発表会に向け、ダンスの振り付け、立ち位置などを確認しました。

生徒たちは曲が流れると、スイッチが入ったようにリズムに乗って踊ります。両手を広げて跳ねたり、くるりと体を回転してポーズを決めたり。動きがそろると、床に響く音が大きくなって一体感が増します。

鹿野さんは鏡に向かってお手本のダンスを披露し、「ワニみたいに手を合わせて」「エイ・エイ・オーと右手を動かして」などと助言。動きをイメージしやすい声掛けを意識しています。

4年前から通う登米市西郷小5年梅津汰成さん(10)は「先生のダンスはキレキレでカッコいい。教え方も分かりやすい」と満足顔です。



ダンス教室が始まったのは2018年9月。鹿野さんが26歳の時です。現在は栗原市と登米市、仙台市で教えていて、小中学生を中心に約150人が在籍します。最近では優勝し、全国大会に出場する生徒も出てきました。

鹿野さんは「生徒の成長を間近で見られるのが、この仕事の面白いところ。一人一人の個性に合ったアドバイスをするように心掛けています」と話します。

鹿野さんは17年9月まで小学校の教員をしていましたが、退職してダンスインストラクターになりました。思い切った決断の背景には、どんな理由があったのかな。(8面に続く)



ダンス教室で振り付けを指導する鹿野さん＝6月12日午後7時15分ごろ、宮城県登米市の登米祝祭劇場

お手本意識分かりやすく

きょうのテーマ

みんなの将来

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ



この日 何の日

◇10日(木) 仙台空襲から80年

太平洋戦争末期の1945年のこの日、米爆撃機B29が約1万3000発の焼夷弾を仙台市に投下し、市中心部が焼け野原と化した。市によると、死者は約1400人、負傷者は約1700人に上る。

きょうの紙面

- 2面 みんなのギモンに こたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 キホンがわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 鹿野仁さんに聞く